

トピックス

『我が社の画伯』 油絵の道一筋に

ジェコー株式会社

「油絵は別名艶絵とも言われ、水彩画に比べると光沢があり、写實的に絵を表現したい人には最適な絵の具です。大きなキャンバスに作品を仕上げ、サインを入れた時の喜びは言葉に表せません。」と語るのは当社品質保証部の大木さんです。

油絵を始めたのは今から 45 年前で、風景画、静物画、人物画と色々なジャンルの作品を描かれてきました。絵の具を何度も何度も納得いくまで塗り重ね、完成までに 1 年以上かける作品もあるそうです。

手がける絵のサイズは F6 号から F80 号で、美術展に出品するのは 50 号以上の作品が中心となります。これまで、埼玉県の県北美術展や行田市美術展に出品し何度も入選・入賞を果たしました。

時には、彼が所属し部長を務めている、行田市絵画クラブの絵画仲間とスケッチ旅行に出かけ、新緑の山々、小川のせせらぎ、秋の紅葉等、を描くそうです。一人でキャンバスに向かうのと違い、みんなでワイワイガヤガヤと楽しく過ごす時がまた格別と言う事です。

これからも素晴らしい作品をたくさん描いてほしいものです。



大木美佐緒さん



「落 葉」



「路傍に咲く花」